

随意契約一覧表

契約日	件名	契約金額（税込）（単位：円）			担当所属名	契約の相手方の名称	根拠法令	種別	プロポーザル等の企画提案方式による決定の有無	学識経験者等の市職員以外の者の参加の有無	学識経験者等の市職員以外の者の参加者数	
		当初	変更経過	最終（現時点）								
001	令和4年11月28日	スマート水素ステーション自主検査等業務（1年点検及び3年点検）	10,180,400		10,180,400	環境政策局地球温暖化対策室	岩谷産業株式会社	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号	物品			
002	令和4年11月02日	令和5年度プラスチック類選別処理業務	予定総額 322,983,880		322,983,880	環境政策局循環型社会推進部資源循環推進課	信和商事株式会社	地方自治法施行令第167条の2第1項第8号	物品			
003	令和4年11月30日	令和4年度京都市北部クリーンセンター他プラント設備保守管理委託（その2）	180,070,000		180,070,000	環境政策局適正処理施設部施設整備課	クボタ環境エンジニアリング株式会社	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号	物品			
004	令和4年11月28日	令和4年度京都市南部資源リサイクルセンター風力式比重選別機他整備委託	14,630,000		14,630,000	環境政策局適正処理施設部施設整備課	JFEエンジニアリング株式会社	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号	物品			
005	令和5年03月10日	南部資源リサイクルセンターびん色自動選別装置仕分パケットの購入	8,833,000		8,833,000	環境政策局適正処理施設部施設整備課	JFEエンジニアリング株式会社	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号	物品			
006	令和5年01月31日	令和4年度東北部クリーンセンター1号伊第1放射室後壁水管他整備委託	88,000,000		88,000,000	環境政策局東北部クリーンセンター	川崎重工株式会社	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号	物品			
007	令和4年11月01日	令和4年度京都市東部山間理立処分地浸出水処理施設点検整備委託	37,400,000		37,400,000	環境政策局理立事業管理事務所	クボタ環境エンジニアリング株式会社	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号	物品			

随意契約締結結果報告書

- 1 件名
スマート水素ステーション自主検査等業務（1年点検及び3年点検）
- 2 担当所属名
環境政策局地球温暖化対策室
- 3 契約締結日
令和4年11月28日
- 4 履行期間
令和4年11月28日から令和5年2月28日まで
- 5 契約の相手方の住所及び商号等
滋賀県大津市梅林一丁目3番24号
岩谷産業株式会社
- 6 契約金額（税込み）
10,190,400円
- 7 契約内容
スマート水素ステーションの水素を製造する高圧水電解スタックの構成部品は、該当部品の交換等を実施する。
また、併せて、重要保安機器等の交換及び点検作業を実施し、高圧ガス製造等設備としての機能維持と予防保全を図る。
- 8 随意契約の理由（変更契約の場合は変更理由）
スマート水素ステーションは、本田技研工業㈱及び岩谷産業㈱が共同開発した製品であり、その製造に要する特殊技術を有する岩谷産業㈱のみが、製品の製造・販売及び保守管理を行っている。
このため、本契約を履行可能な事業者は岩谷産業㈱1社に特定されることから、当該事業者と随意契約する。
- 9 根拠法令
 地方公共団体の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令第11条第1項第 号
 地方自治法施行令第167条の2第1項第2号
- 10 契約の相手方の選定理由
上記8のとおり
- 11 その他

随意契約締結結果報告書

- 1 件名
令和5年度プラスチック類選別処理業務
- 2 担当所属名
環境政策局循環型社会推進部資源循環推進課
- 3 契約締結日
令和4年11月2日
※ 令和5年度実施事業だが、事業実施に向けた準備行為が必要となるため、令和4年度中に契約する。
- 4 履行期間
令和5年4月1日から令和6年3月31日まで
- 5 契約の相手方の住所及び商号等
八幡市八幡久保田1番地
信和商事株式会社
- 6 契約金額（税込み）
予定総額 322,993,880円
- 7 契約内容
 - (1) プラスチック類の引取り
 - (2) プラスチック類の異物除去、圧縮梱包、保管
 - (3) 西部圧縮梱包施設における引取準備行為（飛散防止措置、照明、消火設備の準備等）
 - (4) 西部圧縮梱包施設及び北積替所での管理運営行為
- 8 随意契約の理由（変更契約の場合は変更理由）

本契約については、令和4年8月～9月に一般競争入札を行ったが、競争入札有資格者が1者あったものの、入札業者の入札単価が予定単価を超えていたため、入札不成立となった。

このため、入札参加申請のあった事業者と調整のうえ、地方自治法施行令第167条の2第1項第8号の規定により随意契約する。
- 9 根拠法令
 地方公共団体の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令第11条第1項第 号
 地方自治法施行令第167条の2第1項第8号
- 10 契約の相手方の選定理由
上記8のとおり

随意契約締結結果報告書

- 1 件名
令和4年度京都市北部クリーンセンター他プラント設備保守管理委託（その2）
- 2 担当所属名
環境政策局適正処理施設部施設整備課
- 3 契約締結日
令和4年11月30日
- 4 履行期間
令和4年12月1日から令和5年3月31日まで
- 5 契約の相手方の住所及び商号等
兵庫県尼崎市浜一丁目1番1号
クボタ環境エンジニアリング株式会社 大阪支社
- 6 契約金額（税込み）
180,070,000円
- 7 契約内容
北部クリーンセンター及び北部資源リサイクルセンタープラント設備の定期点検整備
- 8 随意契約の理由（変更契約の場合は変更理由）
北部クリーンセンターは、燃やすごみ等を受け入れ、焼却処理を行うとともに蒸気タービン発電機で熱回収を行う施設である。また、公害防止対策として、自動燃焼装置（ICC）による完全燃焼や湿式ガス洗浄塔、触媒脱硝塔による排ガス処理、排水についても排水処理設備による有害物質の除去を行っている。
北部資源リサイクルセンターは、市民が有料指定袋に入れて排出した缶・びん・ペットボトル（以下、資源ごみという。）を受け入れ、袋や異物を除去し、アルミ缶、スチール缶、無色ガラス、茶色ガラス、その他ガラス及びペットボトルの6種類に機械で自動選別した後に、種類に応じて圧縮、梱包等の処理を施して資源化業者に出荷する施設である。
いずれも発注仕様書に基づく性能発注により建設された廃棄物処理施設であり、本施設のプラント設備はプラントメーカー独自の開発技術によって設計・製作され、その形状・寸法・運転条件等多くの事項に、メーカーの特許やノウハウ等を駆使することによって所定の性能を発揮できるようにした、いわゆる総合プラントである。そのことからプラント設備の点検、補修、調整等の保守管理業務においては、公開されていない専門的なプラントメーカーの独自技術が必要となる。
本委託業務において必要な機器及びソフトウェア等に関する詳細な技術情報は他者には公開されておらず、プラント設備に関する詳細な情報を有する者が製造業者しか存在しないため、建設したプラントメーカー以外には契約を履行できるものがなく、契約の相手方が特定されている。
なお、当該設備の設計施工を行ったプラントメーカーである株式会社クボタは、平成22年4月

1日にリサイクル関連機器、施設の設計・製造・販売及びアフターメンテナンス事業を全面的に100%子会社のクボタ環境エンジニアリング株式会社へ事業移管したため、本委託業務はクボタ環境エンジニアリング株式会社と随意契約を締結する。

9 根拠法令

地方公共団体の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令第10条第1項第 号

地方自治法施行令第167条の2第1項第2号

10 契約の相手方の選定理由

上記8のとおり

11 その他

随意契約締結結果報告書

- 1 件名
令和4年度京都市南部資源リサイクルセンター風力式比重差選別機他整備委託
- 2 担当所属名
環境政策局適正処理施設部施設整備課
- 3 契約締結日
令和4年11月29日
- 4 履行期間
令和4年11月30日から令和5年2月28日まで
- 5 契約の相手方の住所及び商号等
大阪市淀川区宮原一丁目1番1号
JFEエンジニアリング株式会社
- 6 契約金額（税込み）
14,630,000円
- 7 契約内容
南部資源リサイクルセンター風力式比重差選別機他設備の整備

8 随意契約の理由（変更契約の場合は変更理由）

本施設は、市民が有料指定袋に入れて排出した缶・びん・ペットボトルを受け入れ、袋や異物を職員が除去し、アルミ缶、スチール缶、無色びん、茶色びん、その他色びん及びペットボトルの6種類に機械で自動選別した後、種類に応じて圧縮、梱包等の処理を施して資源化業者に出荷する施設である。

本施設の各設備はプラントメーカー独自の開発技術によって設計・製作され、また、その形状・寸法・運転条件等多くの事項に、メーカーの特許やノウハウ等を駆使することによって、自動選別等の処理を行うための所定の性能を発揮できるようにした、いわゆる総合プラントである。そのことから、本施設の各設備の点検、調整、修理等の保守管理業務においては、風力比重差選別機、びん色自動選別機、搬送設備等の設備に関して、専門的な公開されていないプラントメーカーの独自技術が必要となる。また、リサイクルセンターの運転に必要なソフトウェアは、各機器の運転操作並びに自動運転を掌るプラント用集中管理システム（中央監視盤等）及びプラントの運転管理に必要なデータの処理や帳票出力等を行うデータ処理装置等といった、プラントメーカーが開発した独自のソフトウェアの集合体で構成され、リサイクルセンター全体を運転制御している。これら一連のソフトウェアは、メーカー独自の設計思想に基づき、各主要機器との整合等を考慮し、設計製作されているものであり、点検、調整、修理を行うためには、この設計思想及びソフトウェアの内容に関する正確な技術情報が必要であるが、この技術情報は他者に公開されていないため、他の者では点検、調整、修理を行うことが不可能である。再資源化施設の点検整備及び調整を行うためには、

プラントメーカーの独自技術及び施設全体を制御しているソフトウェアを扱えることが必要で、施設全体としての性能を発揮できるよう調整を行うためには、各々を分離することはできない。本委託業務において必要な設備機器及びソフトウェア等に関する詳細な技術情報は、他者には公開されおらず、プラント設備に関する詳細な情報を有する者が製造業者しか存在しないため、建設したプラントメーカー以外には契約を履行できない。

前述の理由により、当該設備の設計、施工を行ったプラントメーカーであるJFEエンジニアリング株式会社と随意契約を締結する。

9 根拠法令

地方公共団体の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令第11条第1項第 号

地方自治法施行令第167条の2第1項第2号

10 契約の相手方の選定理由

上記8のとおり

11 その他

随意契約締結結果報告書

1 件名
南部資源リサイクルセンターびん色自動選別装置仕分バケットの購入

2 担当所属名
環境政策局適正処理施設部施設整備課

3 契約締結日
令和5年3月10日

4 履行期間
令和5年3月11日から令和5年3月31日まで

5 契約の相手方の住所及び商号等
大阪市淀川区宮原一丁目1番1号
J F Eエンジニアリング株式会社

6 契約金額（税込み）
8, 833, 000円

7 契約内容
南部資源リサイクルセンターびん色自動選別装置仕分バケットの購入

8 随意契約の理由（変更契約の場合は変更理由）

本施設は、市民が有料指定袋に入れて排出した缶・びん・ペットボトルを受け入れ、袋や異物を職員が除去し、アルミ缶、スチール缶、無色びん、茶色びん、その他色びん及びペットボトルの6種類に機械で自動選別した後、種類に応じて圧縮、梱包等の処理を施して資源化業者に出荷する施設である。

本件の対象であるびん色自動選別装置は資源ごみから分類されたびん類を仕分けバケットに乗せ、光センサーで分類し、色別に各コンベアに送る設備である。

南部資源リサイクルセンターのびん色自動選別装置において、摩耗等により動作不良が発生するため交換が必要である。びん色自動選別装置が問題なく動作できるように交換部品を購入することとし、以下のとおり契約を締結する。

本装置は当該リサイクル設備の専用設計であり、各部品の一部はプラントメーカーが独自に制作したものを使用しており、その情報は公開されていない。

このため、契約を履行できる相手方は保守管理業者であるプラントメーカーに特定される。

前述の理由により、当該設備の設計、施工を行ったプラントメーカーであるJ F Eエンジニアリング株式会社と随意契約を締結する。

9 根拠法令

地方公共団体の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令第11条第1項第 号

■地方自治法施行令第167条の2第1項第2号

10 契約の相手方の選定理由
上記8のとおり

11 その他

随意契約締結結果報告書

- 1 件名
令和4年度京都市東北部クリーンセンター1号炉第1放射室後壁水管他整備委託
- 2 担当所属名
環境政策局東北部クリーンセンター
- 3 契約締結日
令和5年1月31日
- 4 履行期間
令和5年2月1日から令和5年3月31日
- 5 契約の相手方の住所及び商号等
大阪府大阪市北区曽根崎2丁目12番7号 清和梅田ビル
川崎重工業株式会社 関西支社
- 6 契約金額（税込み）
99,000,000円
- 7 契約内容
1号炉の廃熱ボイラを構成するボイラ水管の補修及び交換を実施するものである。
- 8 随意契約の理由（変更契約の場合は変更理由）
ごみ処理施設は、主要設備がプラントメーカー独自の開発技術によるものであり、形状・寸法・運転条件等多くの事項がメーカーの特許やノウハウ等を駆使することによって、所定の性能を発揮できるようにしたいいわゆる総合プラントである。その中でも、焼却炉、ボイラ設備、蒸気タービン設備、排ガス設備、ソフトウェア等、主要設備の点検、調整、修理等の保守管理業務においては、特に専門的な独自技術が必要となる。本委託業務において、必要な設備機器及びソフトウェア等に関する詳細な技術情報は、他社には公開されておらず、契約の履行に必要な技術情報を有する者が、川崎重工業株式会社に特定されることから、他の者では契約を履行することができず競争入札に適さないため、川崎重工業株式会社と随意契約を締結する。
- 9 根拠法令
 地方公共団体の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令第11条第1項第 号
 地方自治法施行令第167条の2第1項第2号
- 10 契約の相手方の選定理由
上記8のとおり
- 11 その他

随意契約締結結果報告書

- 1 件名
令和4年度京都市東部山間埋立処分地浸出水処理施設点検整備委託
- 2 担当所属名
環境政策局埋立事業管理事務所
- 3 契約締結日
令和4年11月1日
- 4 履行期間
令和4年11月2日～令和5年3月31日
- 5 契約の相手方の住所及び商号等
兵庫県尼崎市浜1丁目1番1号
クボタ環境エンジニアリング株式会社 大阪支社
- 6 契約金額（税込み）
37,400,000円
- 7 契約内容
東部山間埋立処分地浸出水処理施設の定期点検整備

8 随意契約の理由（変更契約の場合は変更理由）

浸出水処理施設は、東部山間埋立処分地において浸出する汚水（浸出水）を法基準以下に処理し、下水道へ放流するための施設であり、処理量は一日当たり約1,000～1,500m³である。浸出水は、多様な有機物質が含まれており、性状が極めて不安定であり、また、降雨により水量が大きく変動し、水質も急激に変化する。当施設は、このような状況に対応し、処理後の浸出水の水質を所定の範囲内に保つ必要がある。

浸出水を処理するためのプラント（機械設備）は、刻々と変化する浸出水原水の流入量や水質に対し、処理量と薬品注入量を総合的に調整する等の高度な性能が要求される。このため、浸出水処理設備は、性能発注方式によって建設しており、プラントメーカー独自のノウハウに基づいて、各装置を製造、構成し、コンピュータープログラムにより制御する等、プラントメーカー独自の特許やノウハウ等を駆使することによって所定の性能を発揮できるようにした、いわゆる総合プラントとなっている。

浸出水処理の一連のシステムに所要の性能を発揮させるための整備については、プラントメーカーの独自技術に関する知識、情報等を有していることが必要であり、各装置が一体となってその性能を発揮するように調整されており、プラント全体の性能を確保し、性能保証に係る責任の所在を明らかにするためには、基幹部分を一括して、プラントメーカーに整備、調整させることが必要となる。

以上のとおり、本委託業務の実施に当たっては、設備機器及びソフトウェア等に関する詳細な

技術情報、メーカー独自技術に関する知識、情報等を有していることが不可欠となるが、同情報等は他社には公開されておらず、建設したプラントメーカー以外には契約を履行できるものがなく、契約の相手方が特定されている。

なお、当該設備の設計施工を行ったプラントメーカーである株式会社クボタは、平成22年4月1日にリサイクル関連機器、施設の設計・製造・販売及びアフターメンテナンス事業を全面的に100%子会社のクボタ環境エンジニアリング株式会社へ事業移管したため、本委託業務はクボタ環境エンジニアリング株式会社と随意契約を締結する。

9 根拠法令

地方公共団体の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令第11条第1項第 号

地方自治法施行令第167条の2第1項第2号

10 契約の相手方の選定理由

上記8のとおり

11 その他

なし